

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野

科目コード：230001

## 子どもの発達援助論 Child Development and Health

担当教員	戸部浩美、米田昌代、瀬戸美津子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	子ども、成長・発達、理論の活用、少子化、育児不安・困難、虐待、子育て支援、ペアレンティング・プログラム				
学習目的・目標	<p>目的：子どもと家族を生涯発達の視点から捉え、子どもの成長・発達、健康生活、家族や養育環境、これらをサポートする看護職の機能について理解を深めるために、関連する理論・概念、関連領域の知識や研究知見について学ぶ。</p> <p>目標：</p> <p>1)子どもの成長・発達や健康、子育てをする家族の健康に関する理論・概念、関連領域の知識や研究知見を理解できる。</p> <p>2)看護における理論や概念の重要性と、理論や概念を実践活動にどのように応用・活用していくことができるかを理解できる。</p>				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1, 2	1) 生涯発達の視点、発達過程と発達段階 2) 発達理解の鍵となる重要な見解 3) 理論や概念を学ぶ意味 4) 親(母)子関係の理論：ボウルビーの愛着理論			講義/討論	戸部
3	精神分析理論 (1)フロイトの心理学的発達理論 (2)エリクソンの心理社会的理論			プレゼン/討論/講義	戸部
4	認知理論 (1)ピアジェの認知発達理論 (2)ビゴツキーの社会文化的認知理論			プレゼン/討論/講義	戸部
5	行動学的社会認知理論 (1)パプロフの古典的条件づけ (2)スキナーのオペラント条件づけ (3)動物生物学的(動物行動学)理論(ローレンツ)			プレゼン/討論/講義	戸部
6	1) バンデューラーの社会認知理論 2) プロッフェンブレンナーの生態学的理論			プレゼン/討論/講義	戸部
7	子どもの成長・発達と養育環境Ⅰ：少子化とその背景、少子化対策			プレゼン/討論	戸部
8	子育て不安や困難の実態、子育て支援/母子保健システム			プレゼン/討論	戸部
9	子どもの成長・発達と養育環境Ⅱ：発達障害および取り巻く現状と対策			プレゼン/討論/講義	瀬戸
10,11	母親へのグループ支援：ペアレントプログラム「Nobody's Perfect」親支援プログラム			講義/討論	米田
12,13	子どもの運動発達 1) ポジショナル・ビヘイヴィア 2) 運動能力の発達 3) 成長パターン 4) 成長要因：環境と遺伝			講義/討論	戸部
14, 15	「Nobody's Perfect」親支援プログラムの見学			演習/討論	米田
教科書	なし				
参考図書等	<p>1 Jhon W.Santrock:Life-Span Development,McGraw-Hill,2006</p> <p>2 森山美知子：家族看護モデル アセスメントと援助の手引き、医学書院</p> <p>3 ジャニス・ウッド・キャタノ：親教育プログラムのすすめ方ーファシリテーターの仕事、ひとなる書房、2002</p>				
評価指標	<p>1 出席状況・授業への参加状況 40%</p> <p>2 プレゼンテーション 40%</p> <p>3 事前学習 20%</p>				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ					